

概要

- 漁協、巻き網漁業会社などの漁業関係者、航路運航者、観光協会、その他地域関係者等が中心となって、**令和5年10月31日に、「奈良尾漁港賑わい創出協議会」を設立**している。
- 協議会では、**官民が連携して**、遊漁者に対するスピアフィッシングやヨット等の受入拡大など質の高い**アドベンチャーツーリズムを提供**することにより、**交流人口の拡大と水産物など地場製品の消費拡大につなげようとしている。**
- このように、**離島ならではの豊かな自然との共生を図りながら**、持続可能な発展が可能な社会を構築し、漁村地域にかつての賑わいを取り戻すことを目指す。

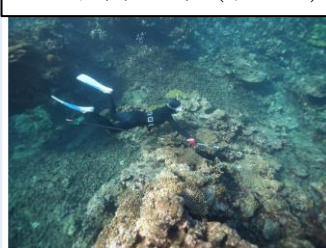


海業の取組概要

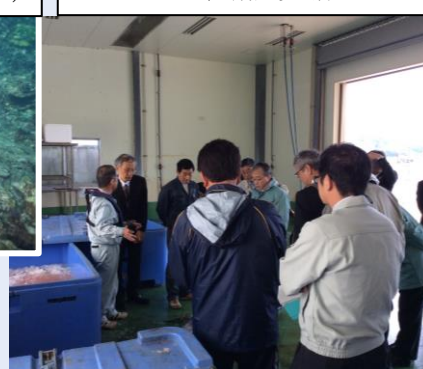


スピアフィッシング体験の事業化

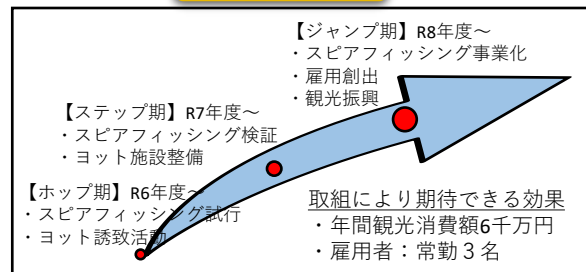
周辺海域での
スピアフィッシング（イメージ）



地域資源保護等の実証フィールド
として、研修等に活用



効果



協力体制

奈良尾漁港賑わい創出協議会(R5.10.31設立、会長：浜串漁協組合長)



「かみごとう・ならお 海の駅」

ヨット受入拡大

将来的な整備構想



上質な空間で新鮮な魚を提供

地場製品の消費拡大



スケジュール

令和5年10月	協議会設立
令和6年3月	海の駅認定
令和7年8月	活用推進計画策定
令和8年4月	事業化